

# エヌ エス ケー N S K 始めます。

校長 三村美延

「やる気のある人、大募集です。お待ちしております。」6月30日（木）今朝の講話朝会で子どもたちに呼びかけました。「NSK」の紹介です。

「NSK」は「にいわ支援教室」の頭文字です。「支援教室」とは、各校の特別支援教育を推進するためにさいたま市教育委員会が設定した、個別の指導を行う仕組みです。教員は常に、全ての子どもたちが理解できるような授業づくりを目指していますが、「支援教室」は、さらに個別に指導・支援を行うことが効果的だと判断できる子どもに対して、クラスの授業以外の場で、個別に指導を行うおうというものです。

令和2年4月に出された中央教育審議会の答申では、全ての子どもたちの可能性を引き出すために「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現が大切であると示されました。「にいわ支援教室」は、「個別最適な学び」を支える授業スタイルの一つになります。

「クラスでの授業は楽しいけれど、どうしても苦手な教科は1対1で教えてほしい。」「大人数だと集中できないから、少人数で勉強したい。」「漢字をなかなか覚えられない。覚え方のコツを知りたい。」などというお子さんが対象になります。

○ なにを するの？

- ・ 国語や算数が中心になりますが、本人や保護者と相談し、お子さんが必要とする内容の勉強をします。
- ・ 「コミュニケーション」「体の使い方」などの勉強（自立活動）をすることもあります。

○ いつ どこで？

- ・ 週に1回くらい、授業中です。
- ・ 学習室などを使います。

○ 誰が教えてくれるの？

- ・ 学習する内容により決定します。担任、専科教員、他クラスの教員、SA（スクールアシスタント）等が考えられます。



○ 利用してみたいのだけど。

- ・ 本人の希望があれば学校にお申し出ください。スクールカウンセラー等も交えてご相談します。

○ いつから始められるの？

- ・ NSKの時間割が作れば、始めることができます。
- ・ NSKが混んでいると、すぐに始められないこともあります。

学校はこれまでも、個別的な指導を必要に応じて柔軟に行ってきました。この度の支援教室の制度化は、必要とする子どもたちや保護者の方が安心して利用できるようにするためのものです。関心のある方は本校にお問い合わせください。お子さんの自立した学習を一緒に考えていきましょう。